

町の天然記念物チョウセンアカシジミ保護！ 高畑牧野から広げる里のデワノトネリコ雑木林 づくり

活動地域  岩手県



高畑牧野でのデワノトネリコの植樹活動

課題

町の天然記念物に指定されたチョウセンアカシジミは、郷土のシンボルとなる珍しい蝶であるが、組織的な保護ははかられておらず、岩手山麓における絶滅が懸念されている。

目標

岩手山南麓の林野域や水田農村域にデワノトネリコの育つ雑木林を再生し、環境学習の場として活用し、管理することで、チョウセンアカシジミを絶滅の危機から救う。



今後の 展望

高畑牧野をはじめ、環境荒廃が進行しつつある岩手山麓の林野域・農村域において、チョウセンアカシジミの保護や生物多様性・自然景観の保全とあわせて、人が自然と安心安全に触れあえるよう、環境づくりを行う。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

絶滅が危惧されている町の天然記念物チョウセンアカシジミを保護するために、民家の庭先などにデワノトネリコ(チョウセンアカシジミの食樹)を植栽し、チョウセンアカシジミの繁殖地を水田農村域に新しく確保することもできた。あわせて、荒廃が進む高畑牧野において明るい雑木林の再生や自然観察コースづくりを進め、デイキャンプやハイキングなどの野外活動のほか、デワノトネリコの植樹を実施したことで、チョウセンアカシジミ保護や、高畑牧野など岩手山麓に広がる林野の環境を保全し、体験学習に活用する活動を広げることができた。



民家の庭先に植栽したデワノトネリコの若木

チョウセンアカシジミの生息地づくり

5か所

高畑牧野での自然体験学習会の開催

13回

今年度計画の達成度

60%

目標達成度

60%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

新型コロナウイルス感染症の拡大により、人の集まる調査保護活動や、環境学習会の実施における参加者募集が難しくなった。

■ 工夫した点

環境学習会より感染リスクの低い人里離れた山奥での環境整備活動や農村域でのデワノトネリコの植栽活動を優先することにした。

〒020-0506

岩手県岩手郡東石町沼返467-2

電話：019-692-5899

E-mail：eacgreen1893@gmail.com

HP：http://biological-diversity.com/shizen/iwate/

